

緑化樹見本園 花ごよみ 夏～秋



ネムノキ ◎マメ科

夜、葉が眠るように閉じることから眠之木（ネブリノキ）といわれていました。小さな葉がたくさん集まって大きな1枚の葉となっています。花は夕方開き、淡紅色の雄しべ（花糸）が長くのびています。

ムクゲ ◎アオイ科



中国原産で、多くの園芸品種があり、花色は紅、白、紫、桃など、八重咲きもあります。

ムラサキシキブ ◎クマツヅラ科



秋に成熟する実が美しい紫色で、紫式部にたとえたのが由来です。

シロバナハギ ◎マメ科



白い花をつける萩（ハギ）の仲間です。名前の「ハギ」はハヘクキ（延え茎）あるいは生え芽（キ）に由来しています。

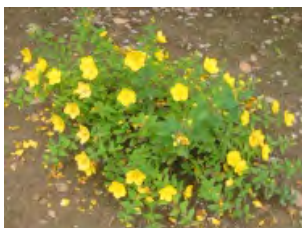
キンロバイ 別名：キンロウバイ ◎バラ科



初夏から秋まで咲き続けます。多くの園芸品種があり、変種に白花

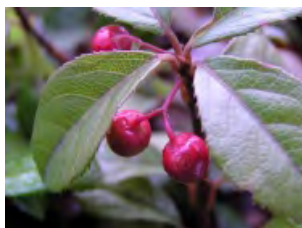
をつける「ギンロバイ」があります。

キンシバイ ◎オトギリソウ科



中国原産で、中国名のひとつ「金糸梅」を音読したものです。

ヤブコウジ ◎ヤブコウジ科

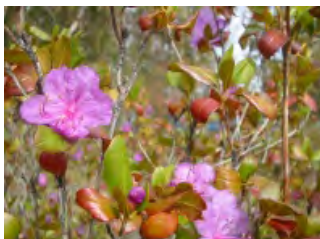


藪の中に生え、葉や実が柑子(コウジ)に似ていることから「ヤブコウジ」と名

付けられました。道内では奥尻島、焼尻島などに自生しています。

エムラサキツツジ(二季咲き)

別名：トキワゲンカイ ◎ツツジ科



当見本園では毎年春と秋に花を咲かせる株があります。

エムヤマハギ ◎マメ科



秋を代表する萩(ハギ)の仲間です。

シモツケ ◎バラ科



古くから下野（栃木県）産のものが栽培されていたことが名前の由来です。多くの園芸品種があります。

リョウウツ ◎リョウボウ科



漢名の「令法」（リョウボウ）が名前の由来です。道内では南部に自生しています。樹皮がはげ落ちると、なめらかで茶褐色になります。

ハナヒリノキ ◎ツツジ科



「ハナヒリ」はクシャミのことで、葉の粉末が鼻に入ると激しくクシャミが出ることが名前の由来です。秋には美しく紅葉します。

発行年月 平成19年3月

編集・発行 北海道立林業試験場

〒079-0198 美唄市光珠内町東山 Tel. 0126-63-4164

ホームページ <http://www.hfri.bibai.hokkaido.jp>